

広報

とうかい

TOKAI VILLAGE
Public Relations
Magazine

9

SEPTEMBER
2023.9.10
No.943



第45回「東海まつり」
(J R東海駅東大通り)

TOKAI VIL. Love LAB.
東海村を愛する研究所



特集

第45回「東海まつり」



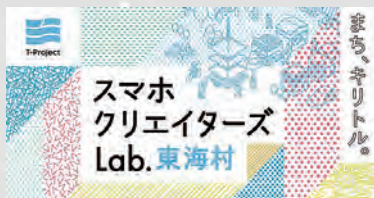
今年で45回目となる「東海まつり」が、7月23日(イベント)と8月11日(花火大会)に開催されました。

4年ぶりの開催となったイベントでは、さまざまな催しが行われ、子どもから大人まで来場者が一体となって楽しむ姿が見られました。また、阿漕ヶ浦公園で行われた花火大会は、メロディ付きスターマインなど、魅力満載のプログラムで見る人々を圧倒しました。

両日とも多くの方にご来場いただき、東海村の夏が熱く盛り上がりました。







花火大会を支えるヒトの思い スマホクリエイターズLab.がキリトル。

皆さんは、東海まつり花火大会が有志の集う「東海まつり実行委員会」により運営されていることをご存じでしょうか。今回、情報発信スキルを学んだ住民ライターが村の魅力を発信するプロジェクト「東海村スマホクリエイターズLab.」が花火大会を支えるヒトの思い取材しました。

【問い合わせ】地域戦略課プロジェクト推進担当(☎282-1711 内線1331・1339)



▲スマホクリエイターズ Lab.



▲インタビューの全文はこちら

東海まつりが記憶に残り、継承されることがみんなの願い

◆**子どもたちに特別な夜を**
東海まつりの準備は5月頃から始まります。準備は大変ですが、誰もが心のどこかに持っているお祭りの思い出を、今の子どもたちにもつづけてあげたいとの思いで頑張っています。
コロナ禍前から変わることなく、今年も多くの事業所・店舗・個人からご協賛をいただいたことは、大変ありがたいことでした。この場をお借りして御礼申し上げます。
◆**みんなが喜びを分かち合える一瞬のために…**
私たちの役割は、花火師さんとお客さんをつなげるのだと思っています。花火が打ち上がる一瞬は、多くの方が同時に喜びを分かち合うことができます。毎年、素晴らしい場に立ち会うことができ、幸せだと感じます。これからも花火を見た方の心が満たされるような場をつくり続けていきたいです。



東海まつり実行委員会会長
橋本秀也さん

思い出に残る夏の花火大会 その場を作るのが私たちの役目

◆**三世代の心に残る思い出を**
東海まつりの準備に携わって約23年経ちますが、私は家族と一緒に東海村の花火を見たことがありません。実行委員の多くは、自分や家族との時間を削って、祭りの準備をしています。それでも続けられるのは、たった一夜の花火大会が三世代の一生の思い出になるからです。子どもたちの笑顔を見ると、本当にやってきて良かったと思いますね。
◆**東海まつりの今後に向けて…**
東海まつりの準備は、綿密なスケジュールを立てて万全の態勢で臨んでいます。準備は本当に大変ですが、頼もしい仲間たちに支えられていますね。東海まつり実行委員は、40〜50歳のメンバーを中心に活動しています。まだまだ頑張れますが、いつまで体力が持つか心配もあります(笑)。ぜひ新しい仲間に加わってほしいです。花火が上がった瞬間の感動を、多くの方と一緒に分かち合いたいと思います。



東海まつり実行委員会花火部会長
川崎悟さん

あなたは今年、誰とこの花火を見上げましたか？



野村花火工業株式会社(水戸市)
代表取締役 野村陽一さん

花火の魅力は「一瞬の輝きとはかなさ」 花火は消えてしまうから美しい

◆花火師が語る花火の魅力

打ち上げ花火が出
来上がるには最低で
も数週間、大きいも
のだと数か月かかり
ます。とても時間が
かかりますが、手作
りなので毎回花火の
開き方が違います。
打ち上げるまで結果
が分からないから面
白いです。材料や配
合比率、仕込み方な
ど、常に上を目指して研究していま
す。自分が思ったとおり花火が開
くとうれしいですね。



なさ」です。打ち上げられた花火は、
一瞬で花開き、消えてしまうからこ
そ、みんな夢中で見上げてしまうの
ではないでしょうか。光と音の芸術
を、頭を空っぽにして見上げる。日
頃の疲れを忘れて心の洗濯になっ
たらいいなと思っています。

【プロフィール】

水戸市生まれ。母方の実家が舟石
川。平成3(1991)年に開催され
た「土浦全国花火競技大会」10号玉の
部で優勝。以後、数々の全国の花火
大会で優勝を飾るほか、内閣総理大
臣賞を20回以上受賞するなど、日本
を代表する花火師として活躍中。



東海まつり実行委員として一
緒に東海まつりを盛り上げたい
という方を、随時
募集しています。興味がある方
は、東海まつり実行委員会事務
局(東海村観光協会内 ☎287-
0855)へお問い合わせください。



▲東海まつり
ホームページ

第95回「全国花火競技大会(大曲の花火)」 最優秀賞 内閣総理大臣賞

8月26日、秋田県大仙市で開催された第95回「全国花
火競技大会(大曲の花火)」において野村花火工業株式会
社が「最優秀賞 内閣総理大臣賞」を受賞しました。おめで
とうございます。



村の文化を未来につなげる

東海音頭制定40周年

4年ぶりに開催された今年の東海まつりイベントでは、東海音頭保存会を中心とした総勢500人の方が息の合った東海音頭を披露しました。今回は、令和2(2020)年に東海音頭が制定40周年を迎えたことを記念して、東海音頭の歴史や東海音頭保存会会長のインタビューをご紹介します。

【問い合わせ】中央公民館(☎282-3329)

東海音頭の歴史

東海音頭は、昭和55(1980)年に、東海村合併25周年記念事業の一環として制定されました。昭和59(1984)年、東海音頭の保存と踊りの普及などを目的として結成されたのが東海音頭振興会で、現在の東海音頭保存会に当たります。同保存会の尽力により、東海音頭は東海まつりや村内小・中学校の運動会のほか、地域の祭りなどで披露され、長きにわたり村民に親しまれています。

【東海音頭の沿革】

昭和55年	東海村合併25周年記念事業企画委員会の設立 茨城県民へ向けた歌詞の公募(応募数149点) 作曲は山路進一さん(作曲家)、歌手は都はるみさん(レコード大賞受賞歌手)、振り付けは榊原帰逸さん(東京舞踊学校(当時)の学長)に決定する 村民会館(現東海文化センター)で東海音頭発表会を挙げる
昭和59年	東海音頭振興会が結成され、指導者の育成を行う
令和2年	東海音頭制定40周年を迎える

東海音頭制定40周年記念事業として、今年の7・8月の2か月間、防災行政無線放送の正午の時報を東海音頭のメロディに変更しました♪



東海音頭を後世へ伝えていくために…

星トシ子さん
(東海音頭保存会会長)

■ 4年ぶりに東海まつりで東海音頭を披露したお気持ちは？

新型コロナウイルス感染症の影響で3年間東海音頭を披露することができなかつたので、今回の祭りで元の活気を取り戻したいというのが望みでした。これまで以上ににぎやかな東海まつりの様子を見ていて“村民がみんなで心をつなげて踊れる踊り”という東海音頭の目標を達成できたと喜んでます。

■ 今後の抱負を教えてください

これからも若い人たちに東海音頭を踊り続けてほしいと思います。そして、東海音頭が100年続くことを願っています。今回の東海まつりで中学生がとにかくい表情で踊っていたのを見て、この先の希望につながる思いがしました。



東海音頭を一緒に踊って、東海村の文化に触れてみませんか？

東海音頭保存会では、東海まつりで踊りを披露しています。ほかにも、地域の祭りやイベントでの演舞、学校行事に向けた東海音頭の講習会や指導、会員同士の親睦を深め

る研修会、東海音頭のCD・DVDの貸し出しなどを行っています。また、YouTubeで東海音頭の動画を公開していますので、興味がある方は、ぜひご覧ください。



▲詳細はこちら

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

vol.26



令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種(以下「ワクチン接種」)について、お知らせします(8月30日時点)。ワクチン接種に関する詳しい情報は、専用ホームページおよび村公式ホームページ等をご覧ください。

【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)

令和5年「秋」開始接種

接種対象者

初回接種を終了した生後6か月以上のすべての方

使用するワクチン

オミクロン株XBB.1.5
対応1価のワクチン

ワクチンの接種費用と接種回数

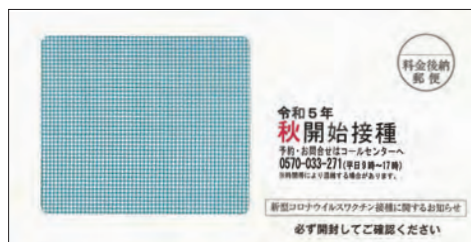
ワクチン接種は無料で、1人当たり1回接種します。

接種期間

9月20日(水)～令和6年3月31日(日)(予定)※村内のワクチン接種協力医療機関では、12歳以上の方の接種を9月25日(月)から、生後6か月～11歳の方の接種を10月中旬から開始する予定です。

村から発送する接種券等

▼封筒



「令和5年秋開始接種」と書かれたシールが貼ってあります。

▼接種券一体型予診票



紙の色は「アイボリー」です。

▼送付状付き予防接種済証



右上に「★★★★令和5年秋開始接種★★★★」と印字されています。

接種券の発送時期および接種予約について

お手元に接種券が届いた方から予約することができます。これまでに送付した接種券は、未使用であっても使用できませんので、必ず令和5年秋開始接種用の接種券であることをご確認の上、予約をお願いします。

区分	接種券発送時期
65歳以上で令和5年6月30日までに前回接種を受けた方	9月15日(金)
65歳以上で令和5年7月1日以降に前回接種を受けた方	前回接種から3か月を経過する頃
生後6か月～64歳の方	9月下旬以降(前回接種を受けた日が早い方から順次発送)

ワクチン接種に関するお問い合わせ・予約は、「専用相談窓口」へ！

専用コールセンター ☎ 0570-033-271

受付期日▼月曜日から金曜日まで(祝日を除く)
受付時間▼午前9時～午後5時

専用ホームページ

二次元コードからアクセス可
https://www.knt.co.jp/company/ec/covid_tokai/



● 村内どこからでも通学できます！ ●

照沼小学校で学びませんか？



照沼小学校(昭和37年4月創立)は、児童数89人(令和5年8月1日現在)の“小さな”学校です。小規模校ならではの児童一人ひとりに目が行き届いたきめ細やかな指導や、豊かな自然環境を生かした特色ある教育活動を行っています。

特色ある教育活動

01

外国語教育・活動が活発



- ▽JAEA(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)の研修生と高学年の児童による異文化交流会を開催するなど、英語に触れる機会が充実しています。
- ▽ネイティブの外国語指導講師が外国語科以外の授業にも参加します。
- ▽休み時間を利用して、英語を使ったゲームや歌などの活動を行っています。

特色ある教育活動

02

論理的思考を育む



- ▽「授業時数特例校制度[※]」で算数の授業時数を増やし、課題発見・解決に役立つ論理的思考力を高める教育に力を入れています。
- ▽子どもたちの思いや考えの理由・根拠を大切に授業づくりと、小規模校ならではのきめ細やかな指導・支援を行っています。



※授業時数特例校制度の詳細はこちら

特色ある教育活動

03

のびのび遊ぶ 共に育つ



- ▽校舎は緑豊かな自然に囲まれており、広々とした校庭で伸び伸びと遊ぶことができます。
- ▽他学年との「きょうだいグループ」やとうかい村松宿こども園との交流を通し、年齢を超えて協力し合う心や社会性を育みます。



特色ある教育活動

04

地域の自然や文化を学ぶ



- ▽地域の方々の協力を得て、田植えや稲刈り、まゆ玉づくりなど、稲作を中心に季節の行事を体験します。
- ▽新川での水生生物観察会や、クロマツ植樹、スカシユリ植栽など、身近で豊かな自然を生かした多様な体験活動を行います。
- ▽国指定文化財「照沼家住宅」を活用し、村や水戸藩の歴史を学びます。



少人数指導で特色ある教育活動を展開！「小規模特認校制度」

照沼小学校は、平成30年度から「小規模特認校制度」を導入しており、お住まいの学区に関係なく、村内のどこからでも通学が可能です。

※「小規模特認校制度」とは…小規模の良さを生かした特色ある教育を展開し、通学区域外からでも入学を許可することができる制度です。

特色ある教育

小規模の良さや豊かな自然環境等を生かした教育

学区の制限なし

村内のどこからでも通学可能

小規模特認校を利用する保護者の声

▽学年を問わず仲が良い ▽教室や校庭が広く、施設を伸び伸びと利用できる ▽係など役割を任されることが多く、責任感が育つ ▽先生と児童、保護者の距離が近く、相談しやすい ▽学校と地域全体で見守ってもらえている

転入学を希望する方へ

全学年で児童を募集しています！

【転入学条件】

村内在住で、▽保護者の責任と負担において通学できる▽学校活動や地域活動に積極的に協力できる▽1年以上通学できる—を満す方 ※東海中学校学区在住者は、東海中学校または東海南中学校への進学が選択できます。

【申し込み】

令和6年4月から転入学を希望する方は、学校教育課(役場行政棟4階)備え付けの「指定学校変更(小規模特認校)許可申請書」に必要事項を記入の上、令和6年1月5日(金)まで(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、学校教育課へ申し込みください。※申請書は村公式ホームページからもダウンロードできます。



▲HPIはこちら

転入学に興味がある方へ

照沼小学校を見に来ませんか？

【秋の学校公開】

▽第2回「オープン照小デー」

日時▼10月13日(金)午前10時～11時40分

対象▼村内在住の年長児(照沼小学区の園児を含む)とその保護者 ※▽保護者の付き添いが必要です。▽保護者のみの参加も可能です。

内容▼学校や児童の普段の様子を見学するほか、在校生と一緒に授業を体験できます。

その他▼▽水筒(飲み物)と上履きをお持ちください。▽体調が優れない方は参加をお控えください。

申し込み▼10月10日(火)までに、右の二次元コードから申し込みください。 ▲申込はこちら



▽「収穫祭」

日時▼11月18日(土)午前9時30分～午後0時10分

内容▼お米の収穫にご協力いただいた地域の方々と交流や児童の学習発表など、照沼小ならではのイベントです。

▽「授業参観」

日時▼12月1日(金)午後1時40分～2時25分

内容▼照沼小児童の保護者と一緒に、授業をご覧ください。

【学校見学】(随時、事前予約制)

照沼小学校の学校生活の様子を、実際にご覧いただけます。見学を希望する方は、土・日曜日、祝日、学校閉庁日を除く午前8時～午後4時30分に、照沼小学校(☎282-2024)へ申し込みください。

【問い合わせ】

▽教育内容・学校公開に関すること…照沼小学校(☎282-2024)

▽転入学手続き・小規模特認校制度に関すること…学校教育課(☎282-1711 内線1412・1414)

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

もっと知ろう もっと語ろう 認知症



認知症は、誰にでも起こりうる身近な脳の病気です。認知症の原因となる病気はさまざまですが、なんらかの原因によって脳の細胞が破壊されることで、判断能力や記憶力が損なわれてしまいます。発症数が最も多いのが「アルツハイマー型認知症」で、次いで「レビー小体型認知症」、「脳血管性認知症」があり、併せて「三大認知症」と呼ばれています。2025年には認知症患者数が700万人前後に達し、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になると推計されます。

認知症は、決して“何も分からなくなる病気”ではありません。認知症になったとしても、周囲の正しい理解と適切な対応により、本人やその家族も明るく穏やかに住み慣れた地域で暮らすことができます。この機会に、認知症を正しく理解し、共に支え合いながら暮らしていける地域づくりに取り組みませんか。

また、認知症は早期発見が大切です。自分や家族について気になることがある場合は、一人で悩まずに、早めにご相談ください。

【問い合わせ】

▽認知症に関すること…北部地域包括支援センター（いばらき診療所内 ☎229-2315）、南部地域包括支援センター（特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867）

▽若年性認知症に関すること…茨城県若年性認知症相談窓口（栗田病院内 ☎295-0005）

あなたや周囲の方に認知症のサインが現れていませんか？

認知症は早めの“気付き”が大切です



認知症（主にアルツハイマー型認知症）の初期段階では、次のような症状が見られます。下の認知症チェックリストで6つ以上チェックが付いた方は、早めに専門医の診断を受けましょう。

認知症チェックリスト▼

<input type="checkbox"/> 今日が何月何日か分からないときがある。	<input type="checkbox"/> 同じことを何度も聞いたり、言ったりすることがある。	<input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが増えた。
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫に同じものがたくさん入っている。	<input type="checkbox"/> 慣れているはずの道で迷うことがある。	<input type="checkbox"/> 料理や洗濯の段取りが悪くなり、以前のようにできない。
<input type="checkbox"/> 以前好きだったことに対する興味や関心が失われた。	<input type="checkbox"/> 些細なことでイライラしたり、怒ったりするようになった。	<input type="checkbox"/> 言おうとしている言葉がなかなか出てこないことがある。
<input type="checkbox"/> 人付き合いや外出が億劫 <small>おっくう</small> になった。	<input type="checkbox"/> 雑誌やテレビの内容が理解できなくなった。	<input type="checkbox"/> 財布がいつも小銭でパンパンになっている。
<input type="checkbox"/> 身だしなみに気を使えなくなった。	<input type="checkbox"/> 5分前に聞いたことが思い出せないことがある。	<input type="checkbox"/> 以前はできていたリモコンの操作が分からなくなった。

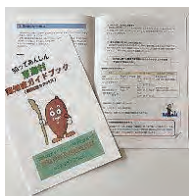
認知症になったらどうする？ 認知症について理解を深めるには？

認知症に関する東海村の取り組みを紹介します



■「東海村認知症ガイドブック」(認知症ケアパス)の配布

認知症の状態に応じて、どのような支援やサービスが受けられるのか等を紹介するガイドブックです。北部・南部地域包括支援センターのほか、総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287-2525)で配布しています。



■心強い味方です！「認知症初期集中支援チーム」によるサポート

認知症の方への対応について研修を受けた医師や専門職等で構成された「認知症初期集中支援チーム」。認知症の方や認知症の疑いがある方に適切な支援を提供できるよう、チームで協力しながら、専門医療機関や介護保険等のサービスの利用につなげています。

■村内の3か所で開催しています！「認知症カフェ」

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。「広報とうかい」(25日号)で開催日時等をお知らせしていますので、息抜きや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。

【問い合わせ】

▽Village Bird(ビレッジバード)…グループホームメジロ苑(☎306-0033)

▽オレンジカフェ…北部地域包括支援センター(いばらき診療所内 ☎229-2315)

▽陽だまりカフェ…南部地域包括支援センター(特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867)

■お立ち寄りください！村立図書館の特設コーナー

村立図書館では、「茨城県認知症を知る月間」に合わせて、認知症に関する推薦図書を展示します。9月30日(土)まで展示していますので、ぜひお立ち寄りください。



■ご協力ください！行方不明者をいち早く発見する取り組み「ひばりくん防犯犯メール」、「おかえりマーク」の配布

▽ひばりくん防犯犯メール

行方不明者や犯罪の情報などを登録者へメールで配信するサービスです。登録を希望する方は、下の二次元コードから空メールを送信してください。自動で登録案内が返信されますので、受信希望情報を「行方不明者等情報」、情報を受けたい警察署を「ひたちなか警察署(ひたちなか市/東海村)」に設定してください。



▲登録はこちら

▽おかえりマークの配布

おかえりマークの登録申請をした方に、靴や衣類等に貼ることができる、登録番号入りのシールを配布します。徘徊行動等により警察等に保護された場合に、登録番号からご家族等に連絡することができます。登録を希望する方は、総合相談支援課へ申し込みください。



■8,000人以上の方が受講！「認知症サポーター養成講座」

村では、認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しており、これまで村内の延べ8,476人が受講しています(令和5年6月末現在)。あなたも認知症の方や家族を温かく見守る「応援者(=認知症サポーター)」になりませんか。



——災害時の避難に支援が必要な方へ—— 災害時の“もしも”に備える
「避難行動要支援者避難支援制度」をご存じですか？

Q 「避難行動要支援者避難支援制度」とは？

在宅の高齢者や障がい者など、災害時に家族以外の方の支援が必要な「避難行動要支援者」の名簿を作成し、安否確認や避難時の支援に役立てます

作成した名簿は、自治会や民生委員・児童委員といった避難支援等関係者と共有することで、災害情報の提供や安否確認、避難誘導などの支援につなげます。

村では、災害が発生した際に地域の協力を得て、要支援者をみんなで助ける仕組みを作るために、この制度を導入しています。

Q 名簿に登録できる人は？

災害時に、自力または家族の手助けだけでは避難所等まで行けない在宅の方で、次の①～⑤のいずれかに該当する方が登録できます

- ① 65歳以上の高齢者(要介護認定者や身体が弱っている方等)
- ② 身体障害者手帳(1級または2級)をお持ちで、▽肢体不自由▽聴覚障害・平衡機能障害▽視覚障害——のいずれかに該当する方
- ③ 療育福祉手帳「A」、A」をお持ちの方
- ④ 精神障害者保健福祉手帳(1級)をお持ちの方
- ⑤ ①～④に準ずる方(難病の方や65歳に満たない要介護認定者等)

Q 名簿への登録方法は？

本人または、ご家族の方が申し込みください*

申し込み後、村で状況を確認の上、対象となった場合に登録となります。

※民生委員・児童委員やケアマネジャー等からの情報提供を受け、状況を確認後、登録する場合があります。

名簿への登録を希望する方は、まずはお気軽にご相談ください。また、周囲に対象となる方がいる場合は、情報をお寄せください。

【受付日時】

月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分

【申し込み・問い合わせ】

▽①に該当する方は…地域福祉課高齢支援担当(役場行政棟1階 ☎282-1711 内線1140)

▽②～④に該当する方は…総合相談支援課障がい福祉担当(総合福祉センター「絆」内 ☎287-2525)

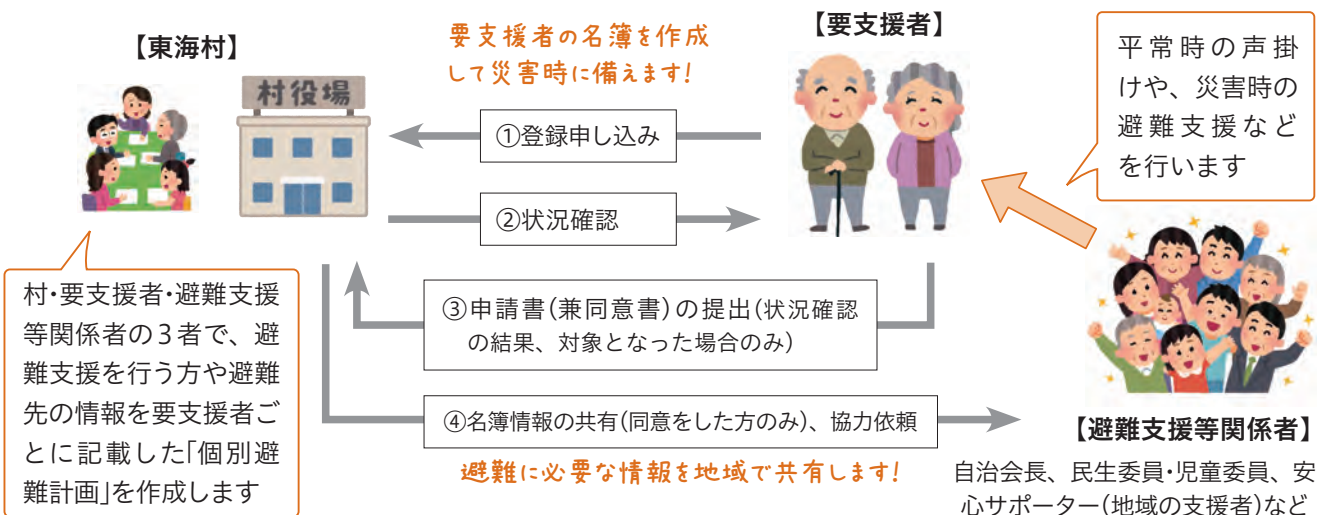
※⑤に該当する方は、どちらでも相談できます。

Q 登録した後は？

災害時に必要な支援が受けられます

情報提供への同意をした方の情報が、避難支援等関係者に共有されます。この情報を基に、可能な範囲で、災害時に避難等の支援が受けられます。

名簿への登録と支援の流れ



9月10日～16日は 「自殺予防週間」です

あなたの声を
聞かせてください



もし、あなたが悩みを抱えていたら、相談してみませんか？

悩みを抱えている人はいませんか。心身に不調を感じたとき、身近に相談できる人がいると安心できます。総合相談支援課では、自殺予防に関する啓発活動やSOSの出し方に関する講座のほか、メンタルケア心理士や精神保健福祉士等の専門職による相談を行っています。悩みや不安を抱えて困っている方は、ぜひ一度ご相談ください。

【問い合わせ】総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287-2525)

村立図書館に 啓発ブースを設置します



“こころの栄養”になる
図書の展示や、自殺予防
に関する啓発グッズなど
を設置します。ご来館の
際は、ぜひお立ち寄りく
ださい。



期間▼9月30日(土)まで

専門相談員に 相談してみませんか？



専門相談員の有賀絵理さん(メンタルケア心理士)
が、無料で相談に応じます。

日時▼第2・4水曜日の午後1時30分～2時50分、午後3時10分～4時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

その他▼事前に、総合相談支援課(☎287-2525)
へ申し込みください。

悩みがある方・困っている方へ

悩みを一人で抱え込まず、困ったときは誰かに相談しましょう

茨城いのちの電話

☎ 029-350-1000 (水戸)

相談日時▼原則、365日 24時間

☎ 0120-783-556 (フリーダイヤル)

相談日時▼365日 午後4時～9時 ※毎月10日は午前8時から翌日の午前8時まで受け付けています。

SNS(LINE)相談



相談日時▼

▽日曜日(第5日曜日を除く)…午後4時～7時50分(受け付けは午後7時まで)

▽第2火曜日…正午～午後3時50分(受け付けは午後3時まで)

こころのSNS相談@いばらき

LINEアプリから「こころのSNS
相談@いばらき」を友だち登録する
と、相談できます。



相談日時▼365日 午後5時～10時

いばらきこころのホットライン

☎ 029-244-0556

相談日時▼月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
の午前9時～正午、午後1時～4時

☎ 0120-236-556(フリーダイヤル)

相談日時▼土・日曜日(年末年始を除く)の午前
9時～正午、午後1時～4時



まもろうよ ころ

相談窓口や自殺対策に関する取り組みなどの情報を掲載しています。
右の二次元コードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。





4年ぶりに交流を再開！姉妹都市・米国アイダホフォールズ市の学生訪問団が東海村を訪問しました

7

月28日から8月3日までの7日間、村の国際親善姉妹都市米国アイダホフォールズ市から、学生訪問団10人(学生8人・引率者2人)が来村しました。今年度は感染症対策として、受け入れ人数や滞在期間を縮小したほか、ホームステイ先での宿泊は行わず、週末にホストファミリーと過ごす「ファミリーデー」が企画されました。

現地を発する飛行機の不具合により、日本への到着が丸一日遅れるというハプニングが始まった今回の訪問でしたが、姉妹都市交流会館で行われた歓迎会には約80人が参加し、待ちに待った訪問の再開にたくさんの笑顔があふれました。

受け入れに関する企画・運営は、東海村姉妹都市交流協議会ユースグループの学生たちが中心となって行いました。ほとんどの学生が初めての来日という今回の訪問団。カレーライス作りや中学校での部活動体験など、さまざまな交流活動を心から楽しみました。

週末のファミリーデーでは、花火大会やカラオケに出掛けるなど、ホストファミリーとの親交を深めました。また家でゲームをしたり、日本の家庭料理を味わった



海遊び



アクアワールド茨城県大洗水族館



マウント・フジ！



ようこそ東海村へ！



カレーライス作り



バスでのひととき



山梨名物「ほうとう鍋」



ホストファミリーと対面



村長表敬訪問



剣道体験



弓道体験



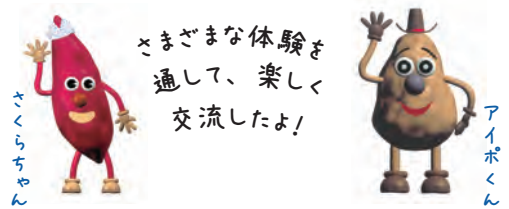
送別会



お琴体験

【行程】

期 日	内 容
7月28日	東海村到着、歓迎会
29・30日	ファミリーデー
31日	富士山方面視察(鳴沢氷穴、忍野八海)
8月1日	アクアワールド茨城県大洗水族館、海遊び、ファミリーデー(ホストファミリーと夕食)
2日	村長表敬訪問、カレーライス作り、東海中学校校部活動体験、送別会
3日	出発式



り、それぞれが日本の日常生活と文化を体験しました。
 今回の訪問で、対面で会えることの喜びをかみしめた両市村の友人たち。9月28日(木)から10月6日(金)にかけては、山田村長を団長とする一般訪問団がアイダホフォールズ市を訪問し、現地の方々と交流する予定です。
【問い合わせ】東海村姉妹都市交流協議会事務局(政策推進課内)
 ☎282局1711 内線1304



アイダホの友達と交流しよう！

ユースグループ(学生会員)募集

東海村姉妹都市交流協議会ユースグループ(学生会員)は、アイダホフォールズ市の学生グループと交流活動を行っています。来年度は、村の学生訪問団(参加は中学生以上)がアイダホフォールズ市を訪問する予定です。

対象▼小学5年生～大学生

活動内容▼▽学生訪問団受け入れ時(隔年)の行事企画・運営補助 ▼アイダホフォールズ市学生グループとのオンライン交流 ▼ハロウィーンやクリスマスイベントの開催 など

その他▼▽活動は月に1回程度です。▽体験参加も随時受け付けています。

あなたも国際交流しませんか？

姉妹都市交流協議会会員募集

東海村姉妹都市交流協議会では、会員を随時募集しています。お気軽にご参加ください。

【会費(年額)】

- ▼一般会員…2,000円 ▼学生会員…1,000円
- ▼家族会員…1,000円 ▼団体・賛助会員…1万円



協議会HP



協議会Facebook



ユースグループInstagram

【申し込み・問い合わせ】東海村姉妹都市交流協議会事務局(政策推進課内) ☎282-1711 内線1304

点検していますか？ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、古くなると、電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあります。10年を目安に、電池や機器本体の交換をしましょう。

【問い合わせ】

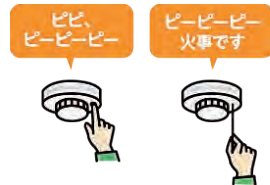
ひたちなか・東海広域事務組合消防本部
予防課(☎271-0735)

【住宅用火災警報器の点検方法】 本体のボタンを押すか、ひもを引くことで簡単に動作確認ができます。



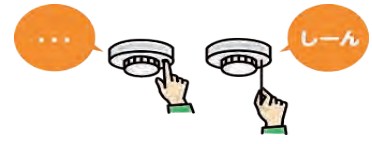
正常な場合は？

「正常をお知らせするメッセージ」または「火災警報音」が鳴ります。



音が鳴らない場合は？

電池がきちんと入っているか確認してください。それでも鳴らない場合は「電池切れ」または「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。



9月10日は
「下水道の日」

下水道の適切な維持管理にご協力ください

【問い合わせ】下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1192)

下水道は、公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全、浸水防除により、私たちが健康で文化的な生活を営む上で必要不可欠な社会インフラの一つとして、日々の生活や社会経済活動を支える重要な役割を担っています。

村では、平成元年度に下水道の使用を開始して以来、これまで約293キロメートルにおよぶ下水道管渠を整備し、普及率は91.6パーセントとなりました(令和4年度末現在)。村の下水道事業は現在、村が経営する企業活動として、住民の皆さんが納める使用料等と国等の公費負担分を含めた事業収入によって経費を賄い、自立性をもって事業を継続していく「独立採算制の原則」の下で行われています。また、事業の継続と経営の健全化を進めながら、新たな管路整備や管路点検・調査、予防保全管理、管路更生・耐震化、老朽化対策を計画的・効率的に実施し、必要な機能の持続に取り組んでいます。



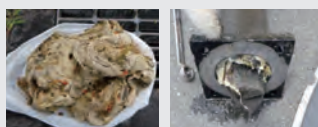
▲下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

【異物を流さないでください！】

下水道管の詰まりやマンホール内のポンプの故障の原因となる異物は、絶対に流さないでください。

流してはいけない物▼▽水に溶けない紙(ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、紙おむつ、生理用品等)▽家庭ごみ(ゴム、ビニール、プラスチック容器)▽布類(タオル、下着等)▽油脂類(食用油、機械油等)▽生ごみ(野菜の切りくず、残飯等)▽揮発物(アルコール、ガソリン、灯油等)▽その他のごみ、土砂等

村内の下水を排除するためのマンホール内ポンプ(34か所)の一部で、本来、下水道に流してはいけないもの(異物)の引っ掛かり・詰まりが、継続的に毎月確認されています。



▲マンホール内のポンプに詰まった異物(令和5年6月)

【排水設備のお手入れをしましょう】

▽宅地内の排水設備は…定期的に点検と清掃を行いましょう。自宅の屋内外の排水管内が詰まると、下水道に排水することができなくなるほか、深刻な場合には、敷地外に下水があふれ出てしまい、その解消のために自ら業者を手配する等の対応が必要となることがあります。

▽飲食店や厨房施設に設置されているグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ごみ等を取り除く装置)は…中にたまった油脂や残飯等を取り除き(毎日行うことが望ましい)、廃棄物として処理してください。

【下水道への雨水流入解消にご協力をお願いします】

村の下水道は、雨水と汚水(し尿および生活排水)を別々に処理する「分流式下水道」という方式で汚水を排除しています。しかし、下水道管・マンホールの経年劣化のほか、各家庭内の排水桝や污水管などの破損により、雨水・地下水が流入してしまう場合があります。村では、下水道施設の計画的な調査や経年劣化対策を行っていますが、皆さんの家庭でも、排水状況等を確認し、桝や管に破損等がある場合には、随時、交換等の対応をお願いします。

みんなで健活!!

【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)



ウォーキングのフォーム

顎を軽く引いて、視線は前方に。

肩の力を抜き、腕は軽く曲げて力を入れずに振る。

歩幅はやや広め、かかとから着地。

背筋は真っすぐに。



●自分の体力や体調に合わせたペースで歩きましょう。

●健康づくりのためにはややきついと感じる「ニコニコペース」(笑顔で会話ができる程度)がおすすめです。

運動を習慣化して“健康づくり”を！ まずはウォーキングを始めませんか？

村では4月から、茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ!りいばらき」を活用し、ウォーキングなどに取り組むきっかけづくり等を行う「運動習慣定着化促進事業」を実施しています。「なかなか運動する機会がなくて…」という方は、この機会にアプリを活用し、まずはウォーキングから始めてみませんか。

【ウォーキングにはどんな効果があるの?】

歩くこと(ウォーキング)は、体の約80パーセントの筋肉を使う全身運動です。いつでも、どこでもできる手軽な有酸素運動で、次のような効果が期待できます。

ウォーキングの効果▼▽血糖値・血圧を下げる ▽善玉コレステロールを増やし、悪玉コレステロール・内臓脂肪を減らす ▽心肺機能の強化 ▽腰痛予防 ▽骨粗しょう症予防 ▽ストレスの解消 ▽転倒予防 ▽認知症の予防など

【散歩とは違う?“運動”としてのウォーキング】

運動としてのウォーキングは、普段の歩行や散歩とは異なり、フォームを意識することが重要です。正しいフォームで歩くと、意識せずに歩くよりも、活動量が1.1~1.6倍になるともいわれています。※腰や膝に痛みがある場合、歩幅を広くすると関節にかかる負担が大きくなるため、無理せず自分に合った歩幅で歩きましょう。

【継続のこつは、隙間時間を見つけて歩くこと!】

買い物や家の中で歩いた分も歩数に含めて構いません。5分、10分といった、ちょっとした隙間時間を見つけて歩くことが、ウォーキングの継続につながります。

【「1日に8,000歩」を目指そう!】

1日の合計歩数8,000歩を目標に歩くと、健康を良好に保つ効果が高くなるといわれています。※あくまで目安ですので、無理のない範囲で取り組みましょう。

「元気アップ!りいばらき」で健康づくり活動に取り組みませんか?
東海村独自の景品を差し上げます!



健康ポイントをためて、アプリ内からご応募ください。抽選で220人の方に、東海村商工会の共通金券(3,000円分)を差し上げます。
対象▼村内在住の18歳以上で、「元気アップ!りいばらき」の健康ポイントを3000ポイントためた方

応募期間▼10月1日(日)~10日(火)

その他▼「元気アップ!りいばらき」のダウンロード方法など詳細は、茨城県公式ホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

東海村ヘルスマイトの「野菜たっぷり適塩レシピ」



炊飯器で炊く小豆とサツマイモのご飯



☆1品で食物繊維がたっぷり取れる!
☆村の特産品サツマイモと合わせて、おいしくいただきます♪



【材料(4人分)】

- 米…2合
- 小豆…40g
- サツマイモ…小1本(200g)
- 料理酒…小さじ1

【作り方】

- ① 小豆は洗い、たっぷりの水で火にかける。沸騰してから5分ゆでたら、ざるに上げて湯を捨て、再度たっぷりの水を入れて約10分煮る。冷めたら小豆とゆで汁に分けておく。
- ② サツマイモは皮をむき2センチメートルくらいの角切りにして水にさらし、水気を切る。
- ③ 米を洗い、小豆のゆで汁を炊飯器の2合分の目盛りまで入れる。足りない場合は水を足す。
- ④ ゆでた小豆、サツマイモ、料理酒を入れて、普通にスイッチを入れて炊いたら、出来上がり♪

栄養価(1人分)

エネルギー…370kcal

食塩相当量…0.1g

中央公民館講座



- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 無料 ※一部費用がかかる講座があります(下表参照)。
- その他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。
- 申し込み・問い合わせ 9月20日(水)(必着)

まで(9月11日(月)・19日(火)を除く)の午前9時～午後9時(日曜日、祝日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、いばらき電子申請・届出サービス(下の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



【募集講座一覧】

講座名等	日程等
1. 篆刻体験講座(全4回) 令和6年の年賀状用に「甲辰」の干支印を作ませんか。篆刻は、姓名や雅号等を現代・古代文字(篆書)を用いて印を彫ったもので、書画・絵手紙・季節のあいさつ状等に押印して使用できます。この講座では、篆刻の基礎概要や用具の使用方法を、初心者にも分かりやすく丁寧に解説します。	期日▼10月12日・19日・26日、11月2日 (全て木曜日、全4回) 時間▼午前10時～正午 定員▼10人 講師▼金田祥石さん(日展入選・篆刻家) 費用▼700円/人(材料費、初回徴収)
2. じっくり読む「源氏物語」その7(全6回) 紙の資料のほか、インターネットなどを利用して、さまざまな画像やデータをプロジェクターに投映して楽しく学びます。 ①「若菜(上)」…源氏、幼妻を迎える ②「若菜(下)」…因果は巡る ③「柏木」…禁断の恋の代償 ④「横笛」…形見の笛のゆくえ ⑤「鈴虫」…女三宮の出家生活 ⑥「夕霧」…疑心暗鬼	期日▼10月17日・24日・31日、11月7日・14日・28日(全て火曜日、全6回) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼30人程度 講師▼永田初枝さん(茗溪学園講師) 費用▼100円程度/回(資料代)

文芸とうかい

【俳句】

猛暑日の夕刻涼し一抹の
寂しき残る打ち上げ花火

白方中央 寺島 功夫

せせらぎの音に身を置きとこてん

船場 庭田紀久子

にぎやかに掛け声高し夏祭り

外宿 井坂 正一

読書して気もそぞろなり花火の夜

南台 渋谷ひろし

昼下がり軒先止まり蝉なける

豊白 東海林笑湖

暮参り煙の筋が風となる

駅東 中原 正子

草むしり牧野博士の名付けかな

駅西 加藤 洋二

砂かぶり座して女将の白团扇

豊白 小林 久男

仕事着は大きめに枝払う

村松 大内たけみつ

かなかなの父の故郷遠くなり

村松 堀木 純子

昼の酔い解けぬしぼしの三尺寝

村松北 小野寺紀夫

帰省子集いて連夜のバーベキュー

緑ヶ丘 内田 芳勲

【短歌】

ピーマンや茄子やトマトを育てしが
それらも応え格別の味

外宿 小林美代子

早朝に阿漕公園ウオーキング

白方中央 寺島 功夫

心地よき蝉の大合唱聞こゆ

照沼 佐藤 昇

夏の風木かげの中でひんやりと

ひととき身体やすらぎ感ず

白方 佐藤 操

曼殊沙華畦を辿れば花標し

緑ヶ丘 福地美智子

浄土の人に会えるでしょうか

夕方にたまに聞こえるあぶら蝉

豊白 梅津 秀雄

昼につんざく昔の夏よ

猫じゃらしゆれ少し活きづく

夏盛ん芝生の端のゴムホース

とぐろを巻いて先はの字で

村松北 北 いづみ

草引けば地面に飛び出すみみずらの

土に戻れず猛暑に挑む

白方中央 海老根ヨシイ

時つぐる東海音頭聴きながら

踊りし頃をふと思ひけり

一年が過ぎ去り詠んだ十二首の

歌を並べて来し方思う

須和間 柴山 靖子

白方中央 鈴木 忠和



STATION GALLERY



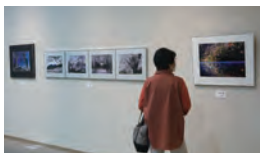
場 所▼ J R東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室
(☎287-3680)

第45回 全日本写真連盟ひたちなか支部写真展

写真好きの仲間が集まり、互いに作品を批評するなど技術の向上を目指しているグループです。会員それぞれが得意とする分野で、個性豊かな作品約60点を展示します。

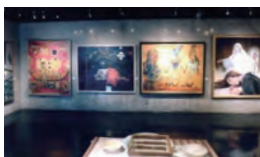
期間▼9月10日(日)～16日(土)
時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで



2023 新槐樹社(しんかいじゅしゃ)茨城支部展

昭和33(1958)年に創立され、全国各地に多くの支部を有する美術活動団体「新槐樹社」の茨城支部による展覧会です。油彩やパステル・アクリル画材による絵画、陶器による工芸作品など、約30点を展示します。

期間▼9月17日(日)～23日(土・祝)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで



東墨会(とうぼくかい)2023展

東海村水墨画連盟に所属し、教室を通して互いの技術向上を念頭に活動する団体です。写実的なものや心象的なもの、着彩を試みたものなど、会員12人の個性や工夫が楽しめる多彩な水墨画作品50点を、ぜひご覧ください。

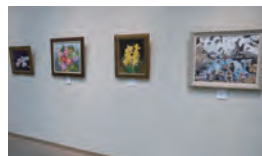
期間▼9月24日(日)～30日(土)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで



和紙ちぎり絵作品展

経験を問わず一緒に楽しく活動するメンバーによる、風景や草花などを題材としたちぎり絵約20点を展示します。伝統ある手すき和紙の味わいを絵に表現した和紙ちぎり絵の、ユニークな作品の数々をお楽しみください。

期間▼10月1日(日)～7日(土)
時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで



フォト常陸写真展

結成以来20年以上にわたり活動する写真グループです。会員13人が日頃の活動で、それぞれの視点・角度により撮影した作品約70点を、ぜひご覧ください。

期間▼10月8日(日)～14日(土)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後2時)まで



東海ステーションギャラリー開館30周年記念「東海村ゆかりの作家展 ～稲村退三×山崎猛～知られざるスケッチと彫刻」関連企画への参加者を募集します!

【①水彩画ワークショップ「人物を描く」】

日時▼10月15日(日)午後2時～4時

場所▼中央公民館

対象等▼高校生以上の方(先着10人)

参加費▼500円/人

【②彫刻洗浄体験「山崎さんの作品を洗う」】

日時▼10月22日(日)午後2時～3時

場所▼東海文化センター駐車場(小雨決行・荒天中止)

対象等▼小学生以上の方(先着10人)

参加費▼無料

申し込み・問い合わせ▼①は9月30日(土)の午前9時以降、②は10月7日(土)の午前9時以降に、東海駅コミュニティ施設管理室へお越しの上、申し込みください。※いずれも空きがあった場合のみ、受付開始日の午前11時以降に電話(☎287-3680)での予約を受け付けます。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します **ず〜むあっぷ** 「まちの風景」

【写真左から】藤原高彦さん(指導者)、鯨岡さん、我妻さん、秋山さん、山田村長



【写真】(後列左から)山田村長、井坂凧さん、山崎凜音さん、小澤知華さん、澤内圭子さん(指導者) (前列左から)小沼結愛さん、大和田芳那さん、磯崎萌花さん、加藤美裕さん



日々の稽古で得た力を最大限に発揮 空手で関東大会出場 & 全国大会出場

7月21日、茨城県大会で優秀な成績を修め「全日本少年少女空手道選手権大会」への出場を決めた我妻優衣さん(中丸小1年)と「関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会(空手道競技の部)」への出場を決めた秋山玲菜さん(石神小4年)、鯨岡桜麗さん(舟石川小5年)が、村長へ報告に訪れました。「まずは1勝を目標に、全国1位を取りに行きたい」などそれぞれの目標を話した3人。村長からは「これまで頑張ってきた自分たちを信じて、悔いのないように力を発揮してきてほしい」と応援の言葉が送られました。

ハイレベルな演技が評価され優勝を獲得 「第12回 ハワイ ロア フラコンペティション 2023」

8月9日、神戸市で行われたフラダンスの大会「第12回 ハワイ ロア フラコンペティション 2023」に出場し、2つの部門で優勝した村内のフラダンスチーム「kealaokekaimakahikina」の皆さんが村長に報告に訪れました。同チームはアウアナソロ部門(ヤングレディーズ)とアウアナグループ部門(カイカマヒネ)で優勝しました。出場した井坂さんは「今回優勝できなかった部門もある。次回は出場する全ての部門で優勝したい」と今後の意気込みを話しました。

練習の成果を発揮し手に入れた全国への切符 弓道・陸上・ホッケーで中学生が全国大会に出場

8月8日・10日、「第20回全国中学生弓道大会」OCジュニアオリンピックカップ大会」への出場を決めた東海中学校女子弓道部と東海南中学校男子弓道部、「第50回全日本中学校陸上競技選手権大会」への出場を決めた東海南中学校陸上部の池田響瑚さん、「JOCジュニアオリンピックカップ 第53回全日本中学生ホッケー選手権大会」への出場を決めた東海南中学校男子ホッケー部の皆さんが、村長へ報告に訪れました。村長からは、「大きな大会に出場することは、緊張するが良い経験になる。力を十分に発揮してきてほしい」と激励の言葉が送られました。



▲東海中学校女子弓道部の皆さん



▲東海南中学校男子弓道部・陸上部・男子ホッケー部の皆さん

東海中学校	
女子弓道部	村松結さん、大道優心さん、西田彩乃さん、佐藤和結羽さん
東海南中学校	
男子弓道部	小山兼人さん、深谷稜さん、垣内悠祐さん、平山凌雅さん
陸上部	池田響瑚さん
男子ホッケー部	神長斗真さん、根本光希さん、黒川幸祐さん、牛久保慧さん、山田響生さん、本田匠海さん、大久保翔空さん、小野月碧さん、内野春喜さん、川手大志さん

情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和5年8月1日現在(前月比)

世帯数 16,030 世帯 (+17)

総人口 37,805 人 (+17)

※令和4年12月～令和5年7月の常住人口データ内容に誤りがあったため訂正しました。詳細は、村公式ホームページ「とうかいの統計」をご覧ください。

●9月の納付

納期限 10月2日(月)

国民健康保険税(第3期分)

後期高齢者医療保険料(第3期分)

— 納付は、便利な口座振替で! —

●9月の休日診療

受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時

期日	医療機関名	電話番号
10日(日)	村立東海病院	282-2188
17日(日)	尾形クリニック	282-4781
18日(月)	村立東海病院	282-2188
23日(土)	東原クリニック	283-2301
24日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎0120-42-4848)

※24時間以内に放送した内容を確認できます。

暮らし



令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請した方へ

「マイナンバーカード」第2弾のマイナンバーの申し込みは9月末までです。対象の方には最大で2万円相当のポイントがもらえるチャンスがあります。締め切り前は、国の申し込みサイトにつながりにくくなること予想されます。マイナンバーカードの受け取り・ポイントの申し込みは、お早めにお願います。

対象▼令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請した方

その他▼申し込み方法など

詳細は、マイナンバーカード事業ホームページ



▲HPIはこちら

住宅・土地統計調査にご協力ください!

10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々を対象としています。調査の結果は、住生活基本計画や耐震・防災を中心とした都市計画づくりなど、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

回答方法▼インターネット回答または、調査票を郵送するか、調査員に提出する。

をご覧ください。
問 住民課住民担当(内線1125)

農業に携わる方等へ地域計画策定に向けた座談会を開催します

村では、農地利用等に関する地域計画策定に向けた、地域の方々との話し合いの場として、座談会を行います。

日時▼9月29日(金)午後6時～8時
※今後の開催予定については下表をご覧ください。

場所▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

対象▼東海(田エリア)で農業に携わる方や、農地を保有する方※村外の方も参加できます。

内容▼農地の担い手や農作物の現状の確認▽課題となっていること▽農地の集積——等についてワークショップ形式で意見交換し、話し合います。

問 政策推進課計画調整担当(内線1337)

対象エリア	1回目期日	2回目期日
①柳沢・宮下(田エリア)	終了	12月中旬
②東海(田エリア)	9月29日(金)	令和6年1月中旬
③真崎浦・細浦・新川(田エリア)	10月上旬	令和6年2月上旬
④北(田畑エリア)	10月下旬	令和6年2月下旬
⑤-1・⑤-2南(田畑エリア)	11月上旬	令和6年3月上旬

申・問9月19日(火)までに、電話またはファックス・メール(住所▽氏名▽電話番号——を明記)で、農業政策課農業振興・農地保全担当内線1221 ☎282局2145 ☒house@vill.tokaiibaraki.jp)へ申し込みください。※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

健康・医療



9月1日から尾形クリニックの診療日・診療時間が変わりました

村から送付している予防接種等のお知らせや健康カレンダーとは内容が異なりますので、ご注意ください。

【9月からの診療日・診療時間】

診療日▼月・火・水・金・土曜日(祝日を除く)

診療時間▼午前8時15分～午後5時15分(正午～午後1時を除く)

尾形クリニック(☎282局4781)

見舞金を支給します (指定難病および関節リウマチ)

支給額▼1万5000円/人※指定難病および関節リウマチ患者のいずれにも該当する場合、重複して支給はしません。

対象▼令和5年10月1日現在で、本村の住民基本台帳に記録され①指定難病(指定難病特定医療費受給者証)を保有②関節リウマチ——のいずれかの治療をしている方※生活保護法による扶助を受けている方は除きます。

その他▼助成対象となる指定難病等の詳細は、難病情報センターホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

申・閏10月2日(月)から12月20日(水)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午

前8時30分～午後5時15分に、必要書類▽申請書▽印鑑▽振込口座番号が確認できるもの(通帳やカード)▽①は令和5年10月1日において有効な「指定難病特定医療費受給者証」▽②は令和5年10月1日において関節リウマチの治療を受けていることが分かる医師の診断書の原本(初めて申請する方のみ)をお持ちの上、総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287局2525)へ申し込みください。

※▽診断書には、必ず令和5年10月1日以前から関節リウマチに罹患している旨の記載が必要です。▽昨年度から継続申請する方は、窓口のほか、電子申請も可能とする予定です。詳細は、対象となる方に別途通知します。

看護職の方へ 「看護職再就業支援研修」

「看護の仕事に復帰したいけれど、プランクがあつて不安」、「復職したけれど技術に不安がある」という方を対象とした研修です。研修終了後、希望する方は、実務研修や試用研修に参加できます。

期日▼10月17日(火)・18日(水)・19日(木)・20日(金)・28日(土)

対象▼▽離職後プランクがあり、現在未就業である▽復職後、就業1年未満で、看護技術に不安がある——のいずれかに該当する看護職の方

定員▼30人程度

受講料▼3000円/人(講義・研修における教材料費、事前振り込み)

場所▼茨城県看護研修センター(水戸市緑町3-5-35)

申 研修申し込みサイト「マナブル」から申し込みください。



▲申込はこちら

閏 公益社団法人茨城県看護協会・茨城県ナースセンター(☎221局7021)

福祉



価格高騰重点支援給付金の申請は9月30日(土)まで

住民税均等割非課税世帯等を対象とした価格高騰重点支援給付金について、手続きがお済みでない方は、忘れて、期限までに申請してください。対象世帯等の詳細については、村公式ホームページまたは「広報とうかい」(6月25日号)をご覧ください。



▲HPIはこちら

閏 地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(内線1138)

日本赤十字社への寄付を受け付けています 「2023年アメリカ・ハワイ火災救援金等」

日本赤十字社では、国内外で災害等が発生した際、医療救護活動や救援物資の配付等の災害対応を行っています。現在、日本赤十字社茨城県支部東海分区である村では、一般・法人の方

から日本赤十字社の活動資金を募集しています。また大規模な山火事により甚大な被害が発生しているハワイ州マウイ島への救援金等への寄付を受け付けています。活動に賛同いただける方は、ご協力をお願いいたします。



▲詳細はこちら

短期集中リハビリ教室「きずなチャレンジスクール」に参加しませんか?

リハビリ専門職、管理栄養士、歯科衛生士による、短期集中リハビリトレーニング教室を開催します。

期日▼11月10日(金)から令和6年3月15日(金)まで(12月29日(金)・令和6年1月5日(金)・2月23日(金)を除く)の金曜日(全16回)

時間▼午前9時30分～11時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の65歳以上で▽介護保険の「要支援1」「要支援2」の認定を受けている▽「基本チェックリスト」

で生活機能の低下が認められると判定された事業対象者——のいずれかに該当する方(令和4年度に実施したスクールの参加者を除く)※「基本チェックリスト」は保険課(役場行政棟1階)のほか、北部・南部地域包括支援センターで実施しています。

定員▼先着15人(最少催行人数5人)参加費▼無料

申・閏9月15日(金)から10月20日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、

総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内☎287局2525)へ申し込みください。

「とうかいチャリティバザー」へ物品を寄付しませんか?

10月21日(土)に総合福祉センター「絆」で開催する「とうかいチャリティバザー」への物品寄付を受け付けます。バザーの売上金は、全額募金します。皆さんのご協力をお願いします。

受付物品▽新品未使用品美品のもの(大人用の衣類・靴・バッグ・帽子等や、食器・調理器具・寝具・雑貨・タオル・ハンカチ・楽器・本・CD・DVD・ゲームソフト・フィギュア等)▽未開封で2か月以上の賞味期限がある食品▽その他の物品受け入れの可否については事務局が判断します。

申 9月11日(月)から10月13日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜5時15分に、寄付する物品をお持ちの上、総合福祉センター「絆」へお越しください。

問 東海村社会福祉協議会(☎282局2804)

「保育サービス講習会」受講生募集

子育て支援に必要な基本的な知識と技術を学びます。保育サポーター(東海村ファミリーサポートセンター)協力会員)として活動したい方や、子育てについて学びたい方は、ご参加ください。

日時▼10月4日(水)〜12月6日(水)のうち11日間で、各日2〜3時間(全24時間)

場所▼総合福祉センター「絆」
対象等▼村内在住で、全日程に参加できる方(30人)※保育サポーター希望者が優先となります。

受講料▼2619円/人(テキスト代)その他▼保育サービスを希望する方は事前に申し込みください。

申・問 9月20日(水)まで
に、東海村社会福祉協議会地域福祉推進係(☎283局4538)へ申し込みください。



▲詳細はこちら

子育て



「ちびっこ集まれ!お父さんと遊ぼう!」参加者募集

楽しいゲーム等を通して、父子(親子)の触れ合いを楽しみましょう。

期日▼10月15日(日)

時間▼午前10時〜11時30分

場所▼石神コミュニティセンター

対象▼村内在住の2〜3歳児とその父親※一部プログラムでは、きょうだいでの参加も可能です。一緒にお越しください。

定員▼20組 ※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼無料 ※村民会議非会員は、3000円/世帯がかかります。

その他▼タオルと着替え、上履き(雨天時のみ)をお持ちください。
申 10月5日(木)までに、下の二次元コードから申し込みください。



▲申込はこちら

問 青少年育成東海村民会議事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)

参加してみませんか「母と子のサロン」(後期)

育児についての情報交換や友達づくりをしませんか。手遊びや絵本の読み聞かせ等で楽しく遊びましょう。

期日▼11月10日(金)・17日(金)・25日(土)・12月1日(金)(全4回)

時間▼午前10時〜11時15分

場所▼舟石川コミュニティセンターほか
対象等▼村内在住で令和5年1月1日〜6月30日に生まれた第1子とその母親(10組)※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼無料 ※村民会議非会員は、3000円/世帯がかかります。

申 9月30日(土)までに、下の二次元コードから申し込みください。



▲申込はこちら

問 青少年育成東海村民会議事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)

おーくす船場こども園 令和6年度一号認定児(幼稚園児枠)募集

対象等▼3歳児:令和2年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた幼児(5人)※4歳児・5歳児の募集

はありません。

その他▼9月19日(火)から22日(金)までの午前10時30分〜11時に見学ができますので、事前に電話で申し込みください。

申・問 事前にお問い合わせの上、9月19日(火)の午前11時〜午後5時または、9月20日(水)以降(土・日曜日、祝日を除く)の午前10時〜午後5時に、願書を手入力してください。願書に必要事項を記入し、10月4日(水)の正午(必着)までに、郵送(書留)またはお越しの上、おーくす船場こども園(〒319-1115 船場592-1 ☎352局3680)へ申し込みください。※▽応募者多数の場合は、10月6日(金)に園側で抽選し、結果を郵送します。▽詳細は、お問い合わせください。

教養・スポーツ

とうかいまるごと博物館「鉄道のおもちゃをつなげて遊ぼう」

企画展「村を走った幻の小さな鉄道(村松軌道)」を開催中の歴史と未来の交流館で、誰もが知っているあの「鉄道のおもちゃのレール」を長くつなげて電車を走らせるプロジェクトを行います。
日時▼9月23日(土・祝)午前10時から(2時間程度)

問 生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)※事前申し込みは不要です。

第5回「ニユースポーツだヨ！ 全員集合！〜+プラス」

村では、誰でも気軽に参加できるニユースポーツの体験講座を毎月1回開催しています(全10回)。今回は、ネオホッケー(プラスチック製の道具を使用し、幼児や高齢者、未経験者も安全にプレーできる室内ホッケー)を行います。

期日▼9月30日(土)

時間▼午前10時〜11時30分

場所▼総合体育館

参加費▼無料

その他▼▽上履き、飲み物、タオルをお持ちの上、動きやすい服装(ジャージ等)でお越しください。
▽全10回のうち5回参加した方に記念品を差し上げます。※全ての回に参加した方には、さらに記念品を差し上げます。

申・問9月27日(水)までに、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

「東海村電子図書館使い方講座」を開催します

電子図書館の運営開始に伴い、使い方講座を開催します。操作に不安のある方や電子図書館に興味のある方は、ぜひご参加ください。

期日▼10月1日(日)

時間▼▽午前の部：午前10時30分から

▽午後の部：午後3時から ※いずれも15分前開場で、講座は1時間程度です。

場所▼村立図書館

対象▼村内在住・在勤・在学中で、▽図書館カードを持っている▽インターネットが使える端末(スマートフォン、タブレット、パソコンなど)を、当日持参できる——を満たす方

定員▼各回先着20人程度

申・問9月15日(金)以降に、電話またはメール(▽氏名▽電話番号▽参加希望時間(午前または午後の部)——を明記)で、村立図書館(☎282局3435) tosyokan@viltokai.baraki.jpへ申し込みください。

J・PARC施設公開

J・PARCセンターが推進する宇宙・物質・生命の成り立ちに迫る最先端の研究に直接触れる機会として施設を公開します。ぜひご来場ください。

期日▼10月1日(日)(雨天決行)

時間▼午前9時30分〜午後4時30分

※受け付けは、午前9時〜午後3時30分となります。

受付場所▼日本原子力研究開発機構本部駐車場(JR東海駅東口より徒歩5分)

参加費▼無料

その他▼▽中学生以上の方は身分証明書(運転免許証、パスポート、学生証など)を必ずお持ちください。

問 J・PARCセンター

広報セクション(☎287局

9600 sci.com)



▲詳細はこちら

tj.parci.jp ※事前申し込みは不要です。

シリーズ「原子力の基礎講座」 第2回「原子力事故と安全・防災対策」

放射線や原子力の基礎講座を4回シリーズで開催します。今回は、「事故によって学ぶ」安全設計の基本的な考え方、安全・防災対策についてお話します。

期日▼10月15日(日)

時間▼午後1時30分〜4時

場所▼ひたちなか市文化会館(ひたちなか市青葉町1-1)

対象等▼県内在住の方(先着40人)

講師▼岡本孝司さん(東京大学大学院教授)

受講料▼無料

申・問10月8日(日)まで

に、電話またはファックスで、公益社団法人

茨城原子力協議会(☎282局3111

茨城原子力協議会(☎282局3111

FAX 283局0526)へ申し込みください。



▲HPIはこちら

「東海村文化祭2023」 「公募写真展」作品募集

対象▼村内在住・在勤・在学の方、または東海村写真連盟加盟者

内容▼▽テーマ：自由(既発表作品可、他の公募展等の入賞・入選作品は不可)▽応募点数：1人3点以内▽サイズ等：半切(またはA3)以上の

単写真または組み写真(4枚以内、プリントサイズ不問)で装丁済みの

もの ※装丁後のサイズは90cm×90cm以内とします。
費用▼500円/人

その他▼写真は10月22日(日)の午後1時から、東海文化センターで行われる公開審査により選考されます。審査員は、萩谷靖さん(茨城県美術展覧会会員)です。

申 各コミュニティセンター

・中央公民館・村内写真

店等備え付けの応募用

紙に必要な事項を記入の上、10月22日(日)の午前10時〜11時30分に、作品と費用を添えて、東海文化センターへお持ちください。 ※応募用紙は、東海村文化協会ホームページからもダウンロードできます。

問 萩野谷さん(東海村写真連盟事務局

☎090・1844・4825)



▲HPIはこちら

グランドピアノを 弾いてみませんか(第3期)

グランドピアノ(ヤマハCFIII・S)を、個人練習用に開放します。

期日▼10月9日(月・祝)・17日(火)・11

月10日(金)・11日(土)・14日(火)・12

月5日(火)・19日(火)・23日(土)・24

日(日)

時間▼▽火・金曜日：午後1時〜7時50

分▽土・日曜日、祝日：午前9時〜午

後7時50分(正午〜午後1時を除く)

場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤・在学の方

利用料▼2000円/回 ※▽1回50分、

1期間(10月〜12月)で原則2回まで

利用可能です。▽申し込み後の日程変更はできません。▽追加利用についてはお問い合わせください。

その他▼ピアノ演奏者とステージ上で合同練習が可能です(最大5人程度)。なお、バンド形態での利用や電源の使用はできません。

申・問 9月16日(土)以降の午前9時〜午後5時に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。※空き区分があった場合のみ、9月16日(土)の午後1時から電話(☎282局8511)での予約を受け付けます(利用当日の申し込みは、午後5時まで)。

チャレンジスクール 「ソフトボール教室」

期日▼10月7日・14日・21日・28日(全て土曜日、全4回)※予備日は11月4日(土)です。

時間▼午後5時30分〜7時
場所▼東海南中学校(雨天時は総合体育館)

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で小学生以上の方

定員▼先着30人(最少催行人数10人)

参加費▼500円/人

その他▼グローブ・バット等の用具をお持ちでない方には、主催者が無料で貸し出します。

申・問 9月14日(木)から30日(土)まで(9月19日(火)・25日(月)を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

チャレンジスクール 「バドミントンの部」

期日▼10月4日(水)・6日(金)・11日(水)・13日(金)・18日(水)・20日(金)(全6回)

時間▼午後7時〜9時

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で中学生以上の方

定員▼先着16人(最少催行人数10人)

参加費▼2000円/人

申・問 9月13日(水)から27日(水)まで(9月19日(火)・25日(月)を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

チャレンジスクール 「剣道の部」

期日▼10月15日・22日・29日、11月5日・12日・19日(全て日曜日、全6回)

時間▼午後1時30分〜3時※経験者で希望する場合は、延長稽古(60分まで)が可能です。

場所▼総合体育館・東海南中学校(格技場)

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で小学生以上の方

定員▼先着20人(最少催行人数5人)

参加費▼1000円/人

その他▼用具をお持ちでない方には、主催者が無料で貸し出します。

申・問 9月14日(木)から30日(土)まで(9月19日(火)・25日(月)を除く)の

午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

SCスマイルTOKAI 「ゴルフ教室」(3期)

期日▼10月22日・29日、11月5日・19日・26日(全て日曜日、全5回)

時間▼午後1時30分〜2時30分

場所▼酒出ゴルフセンター(那珂市南酒出2504-3)

対象等▼村内在住・在勤(同居家族を含む)またはSCスマイルTOKAI会員で、18歳以上の方(先着4人)

講師▼七尾茂さん(PGA指導員資格獲得者)

参加費▼▽一般・会員同居家族：1万2500円/人▽会員：1万円/人

申 9月17日(日)から10月8日(日)まで(9月19日(火)・25日(月)、10月2日(月)を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館へ申し込みください。

問 SCスマイルTOKAI事務局(総合体育館内 ☎283局1001)

令和6年1月28日(日)開催!第71回勝田全国マラソンの先行申し込みを受け付けます

先行申し込み対象▼東海村またはひたちなか市在住で、高校生以上の方

参加費▼▽一般フル：8000円/人▽一般10キロメートル：5000円/人▽高校生10キロメートル：

4000円/人(傷害保険料を含む)
その他▼ボランティアを希望する方は大会事務局へお問い合わせください。

申 9月19日(火)から27日(水)までに、大会ホームページから申し込みください。※通常申し込み(一般対象)は、9月29日(金)から10月23日(月)までとなります。

問 勝田全国マラソン大会事務局(ひたちなか市スポーツ振興課内 ☎272局8405)

その他

「つながるトーク」に参加しませんか

“自分の活動を知ってほしい。”今後やりたいことがあるという東海村にゆかりのある方々が思いを伝える公開型プレゼンテーションです。今回のテーマは「チャレンジしてやってみた」です。年齢や所属など関係なく、どなたでも参加できます。

日時▼9月22日(金)午後7時〜9時

場所▼オンライン(Web会議システムZoom)開催

申 T・Projectホームページの専用フォームから申し込みください。

問 地域戦略略課プロジェクト推進担当(内線1331-1339)



▲HPはこちら

村の魅力発見・発掘・発散ワークショップ参加者募集

村では、シティブロモーションを「ひとづくり」の仕組みと捉え直し、地域に興味を持ち、多様な主体とともに、積極的に地域に関わろうとする住民を増やしていく仕組みづくりにチャレンジしています。ワークショップに参加して、一緒に村の魅力を発見・発掘・発散してみませんか。お気軽に参加ください。

期日▼9月30日(土)

時間▼午前10時～午後4時

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

定員▼先着20人

内容▼東海村の魅力発見ツアーを作ろう

その他▼▽半日だけの参加も可能です。▽参加者には1回当たり2000円/人の謝礼をお支払いします。※満18歳以上の方(高校生を除く)に限ります。

申事前には、村公式ホームページの専用フォームから申し込みください。



▲HPIはこちら

関地域戦略課プロジェクト推進担当
(内線13331・1339)

役場庁舎に「スマホの相談窓口」を開設します！

普段スマートフォンを使っていて分からないこと、困っている



ことはありませんか。村職員や携帯ワークショップのスタッフが個別に相談を受け付けます。ご本人はもちろん、周囲にスマートフォンを使い方でお困りの方がいる場合は、ぜひ「スマホの相談窓口」をお勧めください。

期日▼9月14日・28日、10月12日・26日
(全て木曜日)

時間▼午前10時～正午(1回の相談につき最大20分まで)

場所▼東海村役場(役場行政棟1階売店脇スペース)

対象▼スマートフォン(メーカー不問)をお持ちで操作等にお悩みの方

費用▼無料

その他▼▽ご自身のスマートフォンをお持ちください。▽内容によってはその場でお答えできない場合があります。▽機種変更や契約に係る手続きはできません。▽事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けますので、お待ちいただく場合があります。▽11月以降の日程は、改めて「広報とうかい」や村公式LINEでお知らせします。

関地域戦略課デジタル戦略担当(内線13335)

「東海村合同就職説明会(上期)への参加企業を募集します」

村では、一般求職者の就職支援および企業の人材確保を目的とした、令和5年度「東海村合同就職説明会(上期)への参加企業を募集し



ます。合同就職説明会は、10月31日(火)の午後1時～3時に、オンラインで開催します。

対象等▼▽村内に事業所を有し、常用雇用を予定している▽ハローワークで求人募集をしている——を満たす企業(10社程度)※応募多数の場合は選定となります。

内容▼Web会議システムZoomを使用するの企業説明(1社当たり15分程度)

申・関産業政策課備え付けの申込書に必要事項を記入の上、9月29日(金)までに、ファックスまたはメールで、産業政策課産業政策推進担当(内線1268 FAX282局2145)

angyou@vil.tokai.ibarak.jp)へ申し込みください。※申込書は、村公式ホームページからもダウンロードできます。



▲HPIはこちら

学生の皆さんへ 就職フェアを開催します

県内企業を集めた「チャレンジいばらき就職フェア(後期)」を、午前の部と午後の部で参加企業を入れ替えています。参加を希望する方は、事前に申し込みが必要です。詳細はお問い合わせください。

期日▼①10月3日(火) ②10月19日(木)

③10月20日(金)

時間▼▽午前の部：午前10時40分～午後0時40分
▽午後の部：午後2時～4時

場所▼①ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-1) ②ホテルマロウド筑波(土浦市城北町2-24) ③オンライン

対象▼大学院生・大学生・短大生・高専生・専修学校生等(高校生は除く)で令和6年3月卒業予定者および既卒未就職者(おおむね卒業後3年以内) ※外国人留学生も参加可能です。

参加費▼無料

その他▼参加企業数(午前・午後の部の合計)は、①140社 ②120社 ③40社です。

申事前には、チャレンジいばらき就職フェアのホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

関茨城県労働政策課(☎301局3645)

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団職員募集

職種▼一般事務

雇用要件等▼平成6年4月2日以降に生まれ▽大学(短大を除く)を卒業または令和6年3月末日にて卒業見込み▽村内またはその近隣に居住でき、通勤が可能▽基本的なパソコンの操作ができる▽普通自動車運転免許を有する(学生の方を除く)——を満たす方(若干名)

採用日▼令和6年4月1日

試験日等▼▽1次試験(適性診断・論文)：11月11日(土)▽2次試験(面接)：12月22日(金) ※1次試験の合格者のみの受験となります。

ハロウィンジャンボ 5億円
 各1枚 300円
 発売期間 9月20日(水)～10月20日(金)
 抽せん日 10月27日(金)
 5,000万円
 パソコンやスマホでネット購入!

その他▼給与・通勤手当・福利厚生・各種保険等については、当財団規定に基づき決定します。

申・岡東海文化センター備え付けの受験申込書に必要事項を記入(押印・顔写真を貼付)し、必要書類(履歴書・資格免許等の写し・卒業証明書または卒業見込み証明書)をお持ちの上、10月15日(日)まで(休館日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、東海村文化・スポーツ振興財団事務局(東海文化センター)内 ☎282局 8511へ申し込みください。



東海村社会福祉協議会 正規職員募集

職種▼一般事務および地域福祉推進・福祉施設・ケアプラン作成等に関する業務等

雇用要件等▼昭和53年

4月2日以降に生まれ▽通勤が可能▽普通自動車運転免許を有する——を満たす方(若干名)※欠格事項がありません。

採用日▼令和6年4月1日

試験日時等▼1次試験(教養試験、職場適応性検査、作文)：10月22日(日)▽2次試験(面接試験、グループ討議)：11月13日(月)※1次試験の合格者のみの受験となります。

その他▼社会福祉士国家資格並びに主任介護支援専門員、または介護支援専門員の資格保有者は、選考において優遇します。

申・岡東海村社会福祉協議会ホームページからダウンロードした願書



添付の上、郵送または持参で、10月10日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、東海村社会福祉協議会(〒319-1112 村松2005 ☎282局2804)へ申し込みください。※▽受験票の受験番号欄には記入しないでください。▽履歴書は両面印刷し、顔写真を貼付して



ださい。▽願書等については、窓口で受け取りを希望する場合は、事前にご連絡ください。▽願書等を郵送で請求する場合は、1400円の切手を貼った返信用の封筒(角2号、返信先を明記)を同封してください。

「原子力規制委員会行政職員(実務経験者)」募集

職種▼原子力検査官ほか

雇用要件▼原子力施設の運転保全検査・設計等や、放射性廃棄物管理・処分、火災・防災・放射線・土木・建築等に専門の知識を有する方

申・岡10月23日(月)までに、原子力規制庁人事課(☎03・3581・3352)へ申し込みください。※申し込み方法など詳細は、原子力規制委員会ホームページをご覧ください。



となりのまちから

日立市●郷土芸能の祭典！ 第31回「ひたち秋祭り」

全国的にも類を見ない野外特設大ステージで開催し、全国各地の郷土芸能の競演を堪能できる日立市の秋の一大風物詩です。今年は、琉球民謡を感じさせるバンド喜納昌吉&チャンプルー

「ズ」や、純邦楽界で高い評価を受けた、ズやロックなを超えたセッ目を集める「上妻宏光」と現代の芸能きるステージ日時▼10月15日▼10月15分▼10時後7時30分4時～6時

中止になりました

新都市広場(日立市喜納昌吉&チャンプルー)中止になりました。詳細はこちら



【東海村の新型コロナワクチン接種状況(8月31日時点)】

対象▼初回(1・2回目)接種を終了し▽65歳以上▽5歳以上64歳以下で、基礎疾患を有する▽医療機関や高齢者施設・障害者施設等に従事する——のいずれかに該当する方

接種期間等	接種率
令和5年春開始接種(5月8日～9月19日)	18.0%

※公開時点で把握している数値です。



東海村公式LINEアカウント
 防災・災害、イベント情報など村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“小学校の先生”—

中丸小学校6年 かんの みほる 菅野美晴

私の将来の夢は、小学校の先生になることです。先生はいつも私たちのために分かりやすい授業をしてくれたり、悩み事に対して助言をくれます。また、私たちに笑顔や夢を与えてくれていると感じます。その姿を見て私も、子どもたちに笑顔や夢を与えてあげられる先生になりたいと思うようになりました。

しかし、先生になることは、そう簡単ではないと思います。私はみんなの前で何かをすることがあまり得意ではありません。それを克服するために、積極的に手を挙げて、発表したり立候補したりするようにしています。

そして、子どもたちにとってお手本となるように、しっかり勉強し体力をつけて、私が理想とするような先生になれるように頑張っています。

ちびっこ美術館

「楽しかった夏祭り!」



幼稚園で行われた夏祭りの絵を描いてくれたのは、楓夏さん(6歳)。おみこしを担いだり、お店屋さんを担当したりしたそうです。「くじ引き屋さんをやったよ!とても楽しかった!」と笑顔で話してくれました。



須和間幼稚園

いとう ふうか 伊藤楓夏さん

集まれ! TOKAI Kid's

2023. 9



写真大募集



◀二次元コードから簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)